

西小倉地域小中一貫校整備検討委員会

第9回 学校部会 次第

日 時 令和4年 9月 7日(水) 19時
場 所 西小倉中学校 視聴覚室

- 1 開会
- 2 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に係る基本計画について
- 3 閉会

【配付資料】

- ・資料 グループワークのまとめ

1. 子どもたちが光り輝く小中一貫教育を推進する学校	2. 多機能で変化に対応し、多様な教育課程に対応できる学校	3. 安心・安全で、利用しやすく、子どもたちが楽しく通える学校	4. 家庭・学校・地域が連携・協働し、互いの安心と信頼が生まれる地域のシンボルとなる学校
<ul style="list-style-type: none"> ○小学生と中学生が徐々に慣れる学校 ○異学年が交流できるスペースの確保 ○学年集会もできる多目的ルームの確保 ○テラスの食事利用 ○子ども成長感じられる学校 ○雨でも利用できる運動スペース（ピロティ・屋上サンルーフ） ○異年齢に配慮した2つの体育館 ○低学年スペース ○グラウンド3つ（小学校・中学校・育成学級） ○グラウンドをできるだけ広く。小・中学生で分けて利用 ○異学年交流を促進するスペース ○異学年が感じやすい ○多目的ルームの確保 ○小・中でグラウンドを分け、3つ以上確保 ○グラウンド小学生が放課後使えるように ○建物をコンパクトに → グラウンドを広く ○体育館が3つほしい ○体育館高層階 ○わかりやすい廊下 	<ul style="list-style-type: none"> ○メンテナンスしやすい校舎 ○広くてきれいな学校 ○緑化を豊かに。屋上緑化などSDGsの活用 ○自由な発想を促すホワイトボード壁 ○音楽室、楽器を使う部屋は防音仕様 ○不登校生が友達に会わずに勉強できる自主勉強教室 ○入りやすい通級教室（不登校対策） ○フリーWiFi完備 ○花壇、菜園、飼育小屋、アスレチックもできる芝生広場 ○給食室、ランチルームも重要 ○廊下ベンチ ○特別教室は低層階で（2階まで） ○デッドスペースを少なくし、遊具スペース等で有効活用 ○収納のできるスペースを十分に ○ロッカー数を確保 ○教室の扉や壁をなくしオープンに！ ○子どもの居場所 ○廃熱利用（廊下も冷暖） ○掃除しやすい ○最新の設備 ○割れにくいガラス ○多目的に使える教室 ○部屋数が欲しい ○収納スペースを豊かに ○階段状の音楽室が良い ○図書室の見通しの確保を ○宇治学を学べる茶室を ○密にならない余裕のある教室・空間 ○教室・廊下の空調・換気設備 ○体育・部活動の更衣室の確保（感染対策） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ウォシュレット便座 ○自然採光の入る明るい校舎（ガラスブロックもあり） ○明るく、黒板の見やすい教室 ○全教室の採光、普通教室は南側 ○校舎の窓（見えないように） ○年齢に応じた手洗い（高さ配慮） ○ウォシュレット付き暖房便座と和式便座 ○和式トイレ1か所 ○床は水清掃可能な湿式トイレ ○アイランド式手洗い ○トイレ以外の手洗い場 ○荷物の置きやすいロッカー ○職員室は子どもの姿が見える位置 ○職員室をガラス張りに ○昇降口と職員室が近い ○生徒・児童の昇降口の配置。下駄箱は小中別々に配置 ○窓に転落防止装置 ○バリアフリー配慮（スロープ等） ○敷地内の見通し、不審者を発見しやすい。児童生徒の安全性確保 ○正門に子どもを見守れる、忘れ物を届けやすい守衛所の設置 ○外から見えないプール、プールは屋上 ○周囲に配慮した、子どもたちが安全なプールの位置 ○屋上のプール屋根 ○図書室は第二の保健室。畳などくつろげる場所をしたい ○小・中別の保健室 ○行きやすい保健室（シャワーも必要） ○ユーティリティ（洗濯機、乾燥機、支援学級等） ○保健室、サニタリー、多目的トイレのセット ○通学路と正門の位置の関係、校門の配置（北・東） ○バスの出入口（年間数回） ○給食室への配送車の動線の分離 ○正門付近の交差点に信号や歩道橋を設置 ○歩車動線（自転車・バイク含む）の分離 ○駐車場は地下にして、歩車分離 ○防犯カメラなどの安全対策 ○明るい通学路 ○安全な通学路（城南菱創高校の通学路と重なる） ○工事期間中のグラウンド（確保） ○工事車両は北通用門のみを使用 ○工事中的子どもと車両の出入り ○（現グラウンド南側から）橋をつけて ○雨の日でも利用できる運動スペースや遊具配置 ○グラウンドに部活動更衣室を設置するスペース ○明るく光が入り、風が抜ける中庭 ○中庭に光が入る屋根が欲しい ○植樹等で潤いのある景観を ○フェンス、外から見えにくい ○グラウンド防球設備 ○児童水洗（コロナ対策） ○換気・冷暖房（コロナ対策） ○通学路の安全確保 ○歩者分離 ○車通りの少ない通路 ○外に出やすい階段 ○通学路の安全なルート ○工事中的グラウンド ○子どもを見守るシステム ○北学区の通学路の時間調整を ○高校の自転車の干渉注意 ○北門の活用を 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域開放のエリア決め ○入りやすい学童保育（教室） ○コンサートホール、カフェなど地域の人も立ち入れる学校 ○地域活動（青少年活動等）の部屋 ○外から入りやすいPTA室と地域活動室（トイレも使える） ○地域利用しやすい配置（体育館など）、体育館への独立動線確保 ○地域利用の機能を北側にまとめる（小アリーナ、PTA、地域活動、図書） ○グラウンド、社会体育施設の開放 ○図書室の地域開放 ○地域の生涯学習の場をしたい ○地域のシンボルとなる学校 ○校舎の色は明るくし、近隣に暗さを感じさせないものに ○木を使ったやわらかな校舎 ○向島のようなデザイン ○すべてが最新、日本一の学校。愛着のわく形態 ○北側住宅や工事中の騒音配慮 ○新校舎の高さ（日照権）、北・西側住宅の採光確保 ○圧迫感のない校舎の形、迫感をやわらげる緑のテラス ○新校舎の位置と民家の距離（目隠し、校舎デザイン、威圧感のないもの） ○近隣に対する日当たり ○子どもの声への配慮、近隣への騒音 ○学校から／近隣からの動線配慮 ○2階配置の体育館＝水害に強い避難所、避難しやすい施設 ○体育館は滞在環境として、冷暖房も必要 ○体育館避難時、畳〔第3回〕 ○非常用発電・マンホールトイレの設置 ○防災倉庫、ヘリポートの設置 ○雨水対策 ○3小1中の地域を現したレリーフ、目につくところに ○グラウンドにナイター照明 ○グラウンド砂ぼこり対策 ○グラウンド南側を外から見えないように ○公園・集会所を取り込み、敷地を広げる 浸水時の避難所としての機能 ○防災倉庫 ○近隣公園の取り込み ○水路に橋を架ける ○学校レリーフで思い出を残す ○消防署移転し間口を広げる（西小倉小跡地へ）

基本計画に反映された学校部会の意見

- ・異学年が交流を促進するスペースや学年集会もできる多目的ルームがほしいというご意見を反映し、宇治黄檗学園でも大変効果的であった交流ホールを設置
- ・メディアセンターは小学校と中学校で別々の方が良いという意見を反映し、小学校・中学校ごとにメディアセンターの配置
- ・異年齢に配慮した2つの体育館がほしいという意見を反映し、第2体育館、2F部分に第1体育館を配置
- ・職員室は子どもの姿が見える位置にしてほしいというご意見を反映し、職員室は1階のメイングラウンドやサブグラウンド、昇降口が見渡せる位置に配置。
- ・異学年が感じやすく、小学生と中学生が徐々に慣れる学校にしてほしい、シンプルな動線にしてほしいというご意見から異学年の自然なつながりが生まれるわかりやすい動線を可能とする回廊型校舎
- ・自然採光の入る明るい校舎にしてほしいというご意見から自然光が取り入れられる中庭を設置
- ・水害に強い避難所にしてほしいというご意見から大アリーナを2階に配置
- ・周囲に配慮した、安全なプールの位置にしてほしい。プールは屋上にしてほしい。というご意見から小アリーナ上階の3階部分にプールを配置
- ・雨の日でも利用できる運動スペースを確保してほしいというご意見からピロティ、ホワイエの配置